

1. 多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援：400円/10a等
多面的機能の増進を図る活動の**取組数を新たに1つ以上増加**させる場合等
2. 農村協同力の深化に向けた活動への支援：400円/10a等
上記の取組に加えて、構成員のうち**非農業者等**が占める割合が**4割以上**かつ実践活動に構成員の**8割以上が毎年度参加**する場合
3. 広域化した活動組織への支援：最大5年間、16万円/年を交付

都府県	北海道	交付金（定額）
3集落以上または50ha以上	3集落以上または1,500ha以上	4万円/年・組織
200ha以上	3,000ha以上	8万円/年・組織
1,000ha以上	15,000ha以上	16万円/年・組織

4. 対象農用地の拡大
資源向上支払（共同・長寿命化）でも、**知事特認**で**農振農用地以外も**交付金の算定対象とすることが可
5. 長寿命化にかかる工事1件の上限について
原則として、「工事1件当たりの費用は**200万円未満**」

1. 活動項目・取組の整理統合

活動項目・取組の整理統合を行い、**選択する取組数を統合**。

活動項目		取組	取組
実践活動	水路	水路の草刈り	<7>水路の草刈り
		ポンプ場、調整施設等の草刈り	
		水路の泥上げ	<8>水路の泥上げ
		ポンプ吸水槽等の泥上げ	
		かんがい期前の注油	<9>水路附帯施設の保守管理
		ゲート類等の保守管理	
		遮光施設の適正管理	

7個→3個に統合

活動項目			取組	取組
実践活動	農道	農道	路肩、法面の初期補修	<32>農道の軽微な補修等
			軌道等の運搬施設の維持補修	
			破損施設の補修	
			きめ細やかな雑草対策	
	附帯施設		側溝の目地詰め	
			側溝の不同沈下への早期対応	
			側溝の裏込材の充填	
			破損施設の補修	

8個→1個に統合

2. 申請・報告様式の見直し

様式の**文字を大きく**し、わかりにくい箇所には**説明を追加**。

3. 事務処理のシステム化の推進

事務作業軽減のため、**システムの導入を普及・推進**(補助対象)。

(システムのイメージ)

1. 活動組織の基本データを入力し、活動計画書を作成
2. 日々の活動や支出情報を入力し、活動記録や金銭出納簿を作成
3. 市町村では、データを取り込み、都道府県や国への提出書類を作成

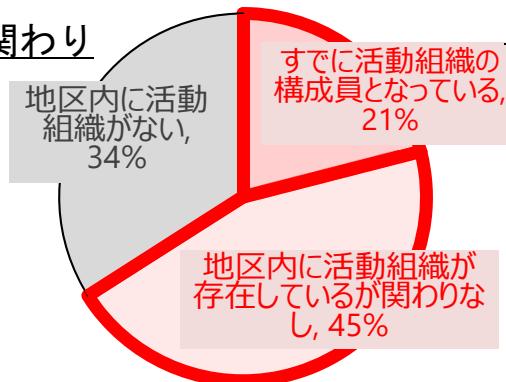
4. 草刈り機械等の導入による省力化

労力不足に対応した**除草ロボット**の導入や**ドローン**による水路の見回りも支援

- 多面的機能支払の活動組織は、**50ha未満の小規模な組織が7割を占め**、農村地域の人口減少や高齢化が進み、**活動の継続が困難化**しているケースも存在。
- 他方、農業用水を管理する土地改良区では、組合員の減少や地域の営農形態の変化等が見込まれており、水源から末端のほ場までの安定的な水供給・施設管理に支障を来すおそれ。
- このことから土地改良区と多面的機能支払の活動組織の連携を強化し、**地域の農業者のニーズに柔軟に対応できる水供給と施設管理のための体制づくり**が必要ではないか。

土地改良区と活動組織の関わり

土地改良区4,546地区のうち**約7割**で今後、**活動組織との連携を強化**できる可能性



土地改良区と活動組織の連携の例

土地改良区

- ・ 農業者のニーズに合った水管理が求められている
- ・ 組合員数の減少により施設管理が困難

活動組織

- ・ 営農形態に合わせて配水して欲しい
- ・ 交付金事務に慣れた人が必要

施設管理准組合員制度※を活用して連携を強化

土地改良区

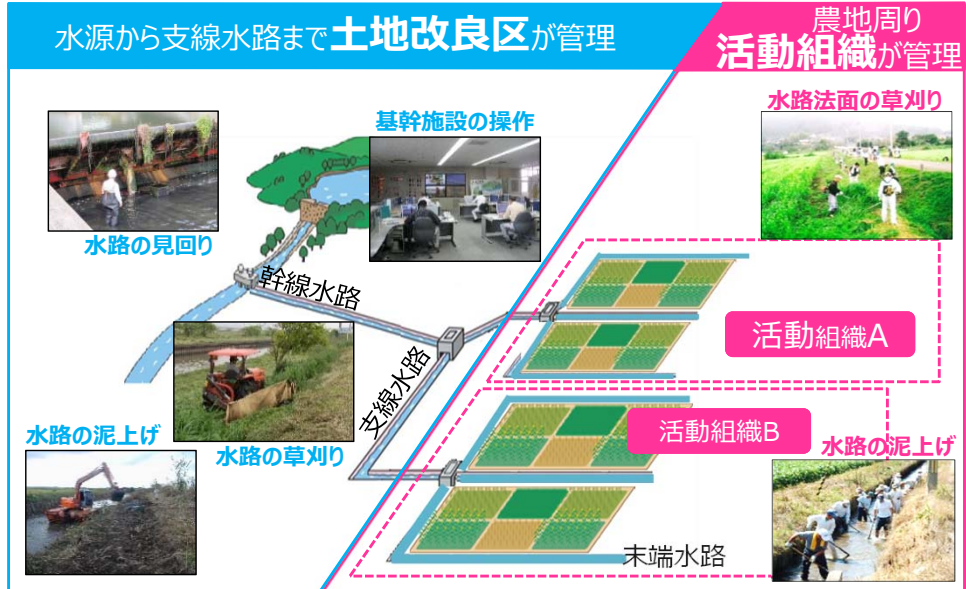
- きめ細やかな水供給の実現
- 多面組織へ施設管理の作業委託が可能
- 草刈り等を多面組織と共同で行うことも可能

Win-Winの関係

活動組織

- 通水時期や水量などについて、意見を言える
- 交付金事務を委託し、活動に専念
- 行政や地域住民への対応窓口を任せられる

土地改良区と活動組織による維持管理のイメージ



※施設管理准組合員制度（土地改良法第15条の2～4、第32条第4項、第36条の2）

5. 多面的機能支払の効果に係る広報①

○本交付金の創設から6年目となり、農道や水路等の保全活動が今後も継続的に行われる体制を維持していくために、広報活動を通して本交付金の取組による“効果”を様々な機会で紹介。

○今年度は、新たに生活協同組合と連携し消費者向けのイベント『コープみらいフェスタ』に出展。

	講演	ブース展示	研修会
これまでの 広報実績	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県小野市(8月4日) ・新潟県南魚沼市(8月20日) ・新潟県刈羽村(8月21日) ・沖縄県石垣市(8月26日) ・秋田県大仙市(9月3日) ・『全国研究会(東京都)』(11月6日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・『こども霞が関見学デー(東京都)』(8月7日～8日) ・『コープみらいフェスタ(東京都)』(9月29日) ・『コープみらいフェスタ(埼玉県)』(10月20日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村振興リーダー研修 近畿ブロック(8月22日～23日) 北陸ブロック(10月29日～30日)
状況写真			

5. 多面的機能支払の効果に係る広報②

多面的機能支払メールマガジン 農村ふるさと保全通信

多面的機能支払の先進活動組織やリーダーの紹介、制度情報など、活動組織等の皆様にとって有益となる情報を配信しています。

【配信申し込み】

配信を希望される方は、農林水産省が発行しているメールマガジンの新規配信登録の入力フォームからご登録ください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

【農村ふるさと保全通信への投稿】

皆様の活動組織の紹介など、メールマガジンの原稿を随時、受付しています。

以下のアドレスにお送りください。

tamen_ml@maff.go.jp

バックナンバーは
QRコードからも
ご覧いただけます



ご登録を
お願いします！



Facebookもチェック



農村振興局Facebookでは農業・農村振興施策や地域の取組などを写真や動画とともにお届けしています！

<https://www.facebook.com/nouson.maff/>



いいね！
してね！



多面的機能支払の 愛称募集中！

募集期間 2019/9/9(月)~12/31(火)

農林水産省では多面的機能支払交付金が多くの方々に愛され、親しみやすいものになるよう愛称を一般募集いたします。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/pdf/190909_aishou.html



多面的機能支払

検索

